

お知らせ



五條歯科医院では、日本歯周病学会、日本補綴学会のガイドラインに基づき、定期的なメンテナンスの間隔は基本的には3ヶ月間隔と決め

1. 70歳以上 2. 3年以内の新しい虫歯 3. BOP10%以上 4. 歯周ポケット5mm以上 5. 服薬六種類以上

上記条件のうち2項目以上は1ヶ月に1回、1項目は2ヶ月に一回とし、最終的には歯科医師の判断としています。ガイドラインはインターネットで提供されていますのでご興味ある方は是非ご覧ください。



5月23-24日にかけて那覇で行われた日本歯周病学会に行ってきました。最新の知見とともに、今までの我々の取り組みが正しいことを再確認してきました。



お詫び

予約システム会社統合によりシステムの再構築が必要になりました。そのため5月より予約の連絡方法を変更しています。これまで行った、予約表の印刷サービスの中止と、これまで行っていたショートメールによる連絡からLINEを用いたの連絡に順次変更になります。ご不便、ご迷惑おかけしますがご理解ご協力の程お願いします。



歯科衛生士の遠藤様と歯科衛生士の仕事の魅力についてお話しさせていただきました。アーカイブとして医院のHPに掲載していきます。次回（8月23日11時放送）は当院の義歯の多くを作成していただいている技工士室伏様と出演する予定です。楽しみに！

医院カレンダー

7月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ 休診日 ■ 矯正

矯正治療相談は随時おこなっています。お気軽にご相談ください。



歯を「治す」？ 歯を「直す」？

痛みがある歯を削って詰め物をする——これで「治った」と思っていないですか？実は、それは「応急処置」にすぎません。形を「直した」だけで、根本的な原因を見つめ直さないと、同じ問題を繰り返すこととなります。

五條歯科医院では、歯並びや噛み合わせ、磨き方の癖までトータルに診ていくことを大切にしています。将来の自分に後悔しないために、今から「直す」でなく「治す」ことを始めましょう。

contents

- P.2 定期的な歯科予防処置で費用削減
- P.2 歯並びが悪くなるか判るお手軽テスト
- P.3 開業以来大切にしていること
- P.3 技工物納期延長について
- P.4 医院カレンダー
- P.4 お知らせ



INFORMATION OF GOJO DENTAL CLINIC

カバッコ新聞

2025年7月発行 通巻47号



横浜市金沢区釜利谷東6-21-1-101

TEL:045-791-0118

ホームページ：
<https://www.gojodental.com>



定期的な歯科予防処置で費用を削減

ご家族、ご友人は歯科医院に「痛くなってから」行っていませんか？

実は、「痛くなる前」に通うことで、お口の健康だけでなく、体全体の健康も守れることがわかっています。

香川県の調査によると、定期的に歯科予防処置を受けている方は、受けていない方に比べて、年間で医療費と介護費用あわせて13.5万円も少なくなっているそうです。これを8年間続けると、なんと100万円以上の差になります。

(出典 https://kyodonewsprwire.jp/prwfile/release/M101463/202411069487/_prw_OR1f1_6xc3GPEL.pdf)
なぜこんなに差が出るのでしょうか？



それは、口の中のトラブルが全身の病気や生活のしづらさと深く関係しているからです。

たとえば歯周病があると、糖尿病や心臓病の悪化を招くことがあります。

また、歯が少なくなると「噛む力」が落ちて、やわらかい物ばかり食べるようになり、筋力や認知機能も低下しやすくなります。つまり、歯を守ることは体と心の健康を守ること。そして、定期的な歯科受診は未来の医療費や介護費を抑える「健康貯金」なのです。

人生100年の時代、「予防」が大切になります。

ぜひ、痛くなくても定期的な歯科受診を心がけましょう。



歯並びが悪くなるか判るお手軽テスト



80歳のときに歯が20本以上残る確率

正常 82%



参考：東京歯科大学研究データ

「きれいな歯並びは一生の宝物」

お子さんの歯並び、気になりますか？実は、歯並びが悪いと将来のむし歯や歯の喪失のリスクが高まることが研究で示されています。

左の図は、歯並びと80歳時点での残存歯数の関係を示しています。

また、おうちで簡単にできる「ぶくぶくテスト」をご紹介します。5歳時点でスコアが3以下の場合、早めの歯科受診をおすすめします。

ぶくぶくテスト (昭和大学歯学部口腔衛生教室考案) のやり方 対象：3歳以上

①洗面台の鏡に面して対象児をイスに座らせや前かがみにします。②コップに10mlの水を入れ対象児に渡し「口に水を入れてぶくぶくうがいする」ように指示します。④水を口に含ませるところから吐き出すところまでを観察して評価します。



判定基準

スコア1	口に水が入られない
スコア2	口に入るがそのまま飲み込む、口の外に溢れてしまう
スコア3	短時間含むことはできるがぶくぶくうがいはできない。頭を振ってうがいをする。
スコア4	ぶくぶくうがいをすると水が溢れる
スコア5	こぼれずうがいができる



開業以来大切にしていること



【あなたの「どうなりたいか」を大切にする歯科治療】

五條歯科医院では、すべての治療の出発点として「問診」を大切にしています。ただ歯がないからといって、インプラントや義歯を入れるとは限りません。大切なのは、その方の年齢・性別・生活・価値観、そして「どうなりたいか」です。



私たちは、患者さんにこうお尋ねしています。——「あなたは、どうなりたいですか？」

ある70代の男性はこうおっしゃいました。「まだ仕事をしていて、ハングリータイガーでステーキが食べたい。死ぬまで食べたいんです」。このような方には、咀嚼力を重視し、積極的なインプラント治療が適していると考えられます。実際、過去の研究でも、義歯に比べてインプラントは咀嚼効率が約3倍高いというデータもあります (J Oral Rehabil. 2014;41(9):683-9.)



一方、50代女性の患者さんは「見た目を良くしたい」と希望されました。治療方法としてはインプラントでの修復を希望されています。しかし、顎の骨の大幅な欠損があり、インプラントで修復しても自然な見た目に戻すことは困難でした。インプラントの特性上、歯の形を元に戻すことはできますが、顎の形までは戻せません。この方には義歯をご提案しましたが、強くインプラントを希望されたため、専門医をご紹介しました。

このように「歯がないから入れる」だけではなく、・どんな生活をしたいのか・どこまでの見た目を希望するのか・どのくらいの治療期間と費用をかけられるのかなど、事前の意思確認がとても大切です。

私たちが最も困るのは、「虫歯だから治して」「歯がないから治して」「おまかせします」という一言だけのご相談です。医療は万能ではありません。だからこそ、来院前に一度目を閉じて、こう想像してみてください。

——「お金も、時間も、労力もかからなかったら、自分はどうなっていたいか？」

その答えこそが、あなたにとってのゴールであり、私たちが治療方針を組み立てるための一番大切なヒントです。

重症化してしまった方、他院でうまくいかなかった方にこそ、私たちの考え方を知っていただきたい。治療方法ではなく、“あなた自身”に合わせた診療を、五條歯科医院で始めてみませんか？

技工物納期延長について

現在、全国的に歯科技工士が不足しており、当院でも入れ歯や被せ物の完成に通常2~3週間、義歯全体では最大12週間ほどかかる場合がございます。ご不便をおかけし申し訳ございません。お急ぎの方には、別途特急費用を頂くことで最短1週間での製作も対応予定です。数に限りがございますので、ご希望の方はお早めにご相談ください。詳しくはBaysideFM (8月23日11時放送)にてお話しします。

